

人権、県税の広報、SDGs、Society 5.0に関するアンケート

実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
人権課	2022年01月07日から 2022年01月24日まで	1179	765	64%

今回は、人権課、税務企画課、企画課からのアンケートです。

はじめに、人権課からお聞きします。

人権にかかる県民の皆さんの意識についてお聞きします。調査結果は、今後の啓発等の施策の参考資料として活用します。

つぎに、税務企画課からお聞きします。

自動車税種別割や納税に関して調査を行い、その結果を今後の県税の広報活動の参考とするため、アンケートを実施します。

さいごに、企画課からお聞きします。

SDGs、Society 5.0の認知度に関する調査を行うとともに、SDGs等の取組を検討する際の参考資料として活用します。

■ Q1 人権に関する知識について

はじめに、人権課から人権に関する法律の認知状況についてお聞きします。

差別をなくし、人権が尊重される社会をつくるため、平成28年に「障害者差別解消法」「ヘイトスピーチ解消法」「部落差別解消推進法」の3つの法律が施行されました。

あなたは、これらの法律を知っていますか。知っているものをすべて選んでください。

合計	765	
障害者差別解消法	283	37.0%
ヘイトスピーチ解消法	263	34.4%
部落差別解消推進法	241	31.5%
どれも知らない	379	49.5%

■ Q2 人権啓発・人権学習の機会について 1

あなたは、最近1年間で、人権に関する啓発等について、見たり、聞いたり、人権に関して学んだ機会がありましたか（職場や学校での参加も含みます）。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	765	
人権に関するイベントやスポーツの試合と連携した啓発等に参加した	22	2.9%
人権に関する講演会や学習会に参加した	78	10.2%
人権メッセージ、ポスター等に応募したり、展示を見たりした	101	13.2%

駅・ショッピングセンター等での街頭啓発に参加したり、啓発物品を受け取ったりした	48	6.3%
地域やボランティア団体等の人権に関わる活動に参加した	18	2.4%
国・県・市町の広報紙による人権に関わる広報を読んだ	175	22.9%
テレビ・ラジオのスポットCMやショッピングセンターでの人権啓発放送を見聞きした	195	25.5%
人権ライブラリー（図書・ビデオ）等を利用したり、インターネット等で人権に関する情報の視聴や収集をしたりした	27	3.5%
特になかった	379	49.5%
その他	13	1.7%

■ Q3 人権啓発・人権学習の機会について 2

Q2で「特になかった」と回答された方にお聞きします。その理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

合計	379	
イベントや講演会の開催、ポスターの募集等について知らなかった	246	64.9%
イベントや講演会が開催されることは知っていたが、時間や場所の都合で参加できなかった	6	1.6%
イベントや講演会が開催されることは知っていたが、関心のあるテーマではなかった	8	2.1%
イベントや講演会が開催されることは知っていたが、対象者が限定されており、参加や応募ができなかった	1	0.3%
人権について、十分に理解しているので参加しなかった	11	2.9%
新型コロナウイルスへの感染が気になり参加しなかった	72	19.0%
人権に関心がないので、参加しなかった	94	24.8%
その他	13	3.4%

■ Q4 今日的な人権問題について 1

あなたは、自分が新型コロナウイルスに感染した場合、そのことは秘密にしておきたいと思いませんか。あてはまるものを1つ選んでください。「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらともいえない」と回答された方はQ5へ、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」と回答された方はQ6へお進みください。

合計	765	
そう思う	119	15.6%
どちらかといえばそう思う	215	28.1%
どちらともいえない	163	21.3%
どちらかといえばそう思わない	126	16.5%
そう思わない	142	18.6%

■ Q5 今日的な人権問題について 2

Q4で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらともいえない」と回答された方にお聞きします。その理由について、あてはまるものをすべて選んでください。

合計	497	
自分や家族が、職場や学校等でうわさ話をされたり、差別的な発言等を受けたりするかもしれないから	374	75.3%
自分や家族が、職場や学校等で嫌がらせ行為(ハラスメント)や差別的な扱いを受けるかもしれないから	279	56.1%
インターネット・SNS上に、自分や家族の個人情報や誹謗中傷・デマが拡散されるかもしれないから	177	35.6%
家族が出社・登校等を拒否されるかもしれないから	177	35.6%
地域で暴力や脅迫等を受けるかもしれないから	101	20.3%
誹謗中傷・デマによって、店舗等の営業を妨げられるかもしれないから	53	10.7%
その他	31	6.2%

■ Q6 人権侵害について 1

あなたは最近1年間で、以下の差別待遇等の人権侵害を受けた（受けたと感じた）ことがありましたか。あてはまるものをすべて選んでください。「人権侵害を受けたことはない」と回答された方はQ8へお進みください。

合計	765	
障がいを理由に人権侵害を受けた	7	0.9%
国籍、人種、民族を理由に人権侵害を受けた	5	0.7%
部落差別を受けた	3	0.4%

性別や性的指向、性自認等に関することを理由に人権侵害を受けた	17	2.2%
新型コロナウイルスを理由に人権侵害を受けた	10	1.3%
新型コロナウイルスワクチン接種を受けていないことについて人権侵害を受けた	11	1.4%
新型コロナウイルス以外の病気を理由に人権侵害を受けた	5	0.7%
年齢を理由に人権侵害を受けた	22	2.9%
その他	12	1.6%
人権侵害を受けたことはない	692	98.5%

■ Q7 人権侵害について 2

人権侵害を受けた（受けたと感じた）時、どのように対応しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	73	
相手に抗議した	11	15.1%
家族や友人等、身近な人に相談した	17	23.3%
会社の上司や学校の先生等に相談した	5	6.8%
国の機関（法務局、労働局等）、人権擁護委員に相談した	3	4.1%
県の機関（県人権センター、県女性相談所、県障がい福祉課等）の相談窓口相談した	2	2.7%
市町の相談窓口（市役所、町役場、隣保館等）に相談した	3	4.1%
NPO等の民間の相談窓口相談した	0	0.0%
法テラス・弁護士に相談した	1	1.4%
警察に相談した	1	1.4%
何もせず、がまんした	42	57.5%
その他	6	8.2%

■ Q8 自動車税種別割の納期に関する情報源について

ここからは、税務企画課からお聞きします。
令和3年度の自動車税種別割の納期限は5月31日（月）でした。あなたは、この情報を何で知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	765	
----	-----	--

県政だよりみえ（紙版・データ放送版）	102	13.3%
県のホームページ	23	3.0%
ポスター	21	2.7%
ラジオ	21	2.7%
新聞	32	4.2%
納税通知書	575	75.2%
その他	30	3.9%
知らなかった	125	16.3%

■ Q9 自動車税種別割の税制改正について

令和元年10月1日以降に初回新規登録を受けた自家用乗用車から、自動車税種別割の税率が引き下げられました。（※ただし、令和元年9月30日以前に初回新規登録を受けた自動車の税率はこれまでと変更はありません。）

あなたは、このことについてご存じでしたか。

（自動車税種別割の税率等についてはこちらをご覧ください。）

https://www.pref.mie.lg.jp/ZEIMU/HP/16319017865_00001.htm

合計	765	
知っていた	193	25.2%
知らなかった	572	74.8%

■ Q10 自動車税種別割の納付について 1

自動車税種別割はクレジットカードやMMK端末(大手コンビニ同様の収納代行サービスを行える端末)設置店のほか、コンビニエンスストア、スマホ決済アプリやペイジー（電子納税）などでも納税できます。今後も、納付手段の拡充に取り組んでまいります。

あなたは、自動車税種別割を納付するにあたって、どの方法を利用したいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	765	
コンビニエンスストア	423	55.3%
MMK端末設置店（スーパーマーケットやドラッグストア等）	45	5.9%
クレジットカード（インターネット）	274	35.8%
ペイジー（電子納税）（インターネットバンキング）	58	7.6%
口座振替	149	19.5%
銀行等金融機関	155	20.3%
スマホ決済アプリ	152	19.9%

その他	11	1.4%
自動車を持っていないなど納税の必要がない	38	5.0%

■ Q11 自動車税種別割の納付について 2

令和3年度から、スマホ決済アプリPay Payを利用して自動車税種別割が納付できるようになりました。あなたは、このことについてご存じでしたか。

合計	765	
知っていた	220	28.8%
知らなかった	545	71.2%

■ Q12 納税について 1

税金には、納期限があり、納期限までに納めなければなりません。あなたは、納期限までに納付いただく「納期内納付」を推進するために、県の取組として何が重要だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

合計	765	
コンビニ納付や電子納税、スマホ決済など納税しやすい環境づくり	536	70.1%
納期限のお知らせなど納期内納付の広報	345	45.1%
将来の納税者となる児童・生徒・学生などに対する租税教育	189	24.7%
税のしくみや納付方法の問い合わせなどの県税事務所の相談窓口	85	11.1%
滞納処分など滞納者に対する厳しい対応	273	35.7%
その他	29	3.8%

■ Q13 納税について 2

あなたは、納税する資力があるのに納付しようとしなない滞納者に対して、県は差押え等の滞納処分など厳しい対応で臨んでいることをご存じでしたか。

合計	765	
知っていた	421	55.0%
知らなかった	344	45.0%

■ Q15 SDGsについて

ここからは、企画課からお聞きします。あなたはSDGs（エスディーゼズ）という言葉を知っていますか。
※SDGs（Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標）とは、「誰一人取り残さない」ことを理念

とし、持続可能な社会を実現するため、2030年までに世界が取り組むことが求められている目標です。平成27（2015）年9月の国連サミットで採択された2030アジェンダにおいて定められています。

合計	765	
よく知っている	177	23.1%
少し知っている	355	46.4%
聞いたことがある	164	21.4%
知らない	69	9.0%

■ Q16 Society 5.0について

あなたは、Society 5.0（ソサエティ5.0）という言葉を知っていますか。

※Society 5.0とは、狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く、新たな社会を指すもので、国の「第5期科学技術基本計画」において提唱されました。先端技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れ、イノベーションから新たな価値が創造されることにより、誰もが快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることのできる人間中心の社会「Society 5.0」をめざします。

合計	765	
よく知っている	37	4.8%
少し知っている	78	10.2%
聞いたことがある	141	18.4%
知らない	509	66.5%